

江北小学校・高野小学校統合施設建設事業 基本構想・基本計画書

令和元年12月

足立区教育委員会事務局 学校運営部学校施設課

目 次

1 基本構想

（１）基本方針	3
（２）敷地概要	4
（３）施設概要	6
ア 施設規模	
イ 標準施設一覧	
（４）配置計画の比較表	8
（５）外観イメージ（案）	9
（６）ゾーニング（案）	1 0
（７）スケジュール（案）	1 1

2 基本計画

（１）基本方策（基本方針への対応）	1 2
（２）配置計画（案）	1 4
（３）平面計画（案）	1 5
（４）施設一覧	1 9
ア 校舎棟	
イ 外部・プール棟	

1 基本構想

(1) 基本方針

ア 成長を実感できる教育施設

児童の学びや教職員の意欲をより高めるため、集中して学習できる環境をつくります。さらに地域や保護者が見守ることのできる環境を整えることにより、児童の成長を共に感じ取れる施設とします。

イ 時代の変化に対応できる施設

児童一人ひとりの個性を伸ばし、「たくましく生き抜く力」「考える力」「課題を解決する力」を育むために、様々な教育内容や教育手法に適応し、時代の変化にも柔軟に対応できる施設とします。

ウ 健康で安全な環境が整った施設

学校施設は「教育の場」であるとともに、児童が一日の多くを過ごす「生活の場」でもあります。そのため、教室は快適な空間になるよう環境を整え、その他衛生面に配慮した給食室やトイレを整備します。また、施設全体の防犯体制を含めた安全管理も徹底します。

エ 利用しやすく人と環境にやさしい施設

児童や教職員を中心に、地域や保護者、高齢者や障がいを持っている方など、誰もが利用しやすいユニバーサルデザインの考えを取り入れた施設とします。また、緑化・太陽光パネルの設置・照明のLED化など可能な限り省エネルギー化に努め、CO₂の排出を削減し環境に寄与する施設とします。

オ 情報化社会に対応できる施設

高度情報化社会の中、タブレット学習などを通じて必要な知識や情報を手に入れやすくします。また、児童が本に親しみやすい空間を併設し、得た知識と情報を利用する能力を高め、学習に活用しやすい施設とします。

カ 地域のシンボルとしての施設

学校は、地域の皆さんにとって身近な公共施設です。地域と調和を図り、街並みに配慮した親しみを持てる施設とします。

キ 地域に開かれた施設

学校は地域との連携と豊かな区民文化を育む「地域コミュニティ」の場でもあります。PTAや開かれた学校づくり協議会などの活動はもちろん、開放利用団体にも使いやすい施設とします。

ク 防災拠点としての施設

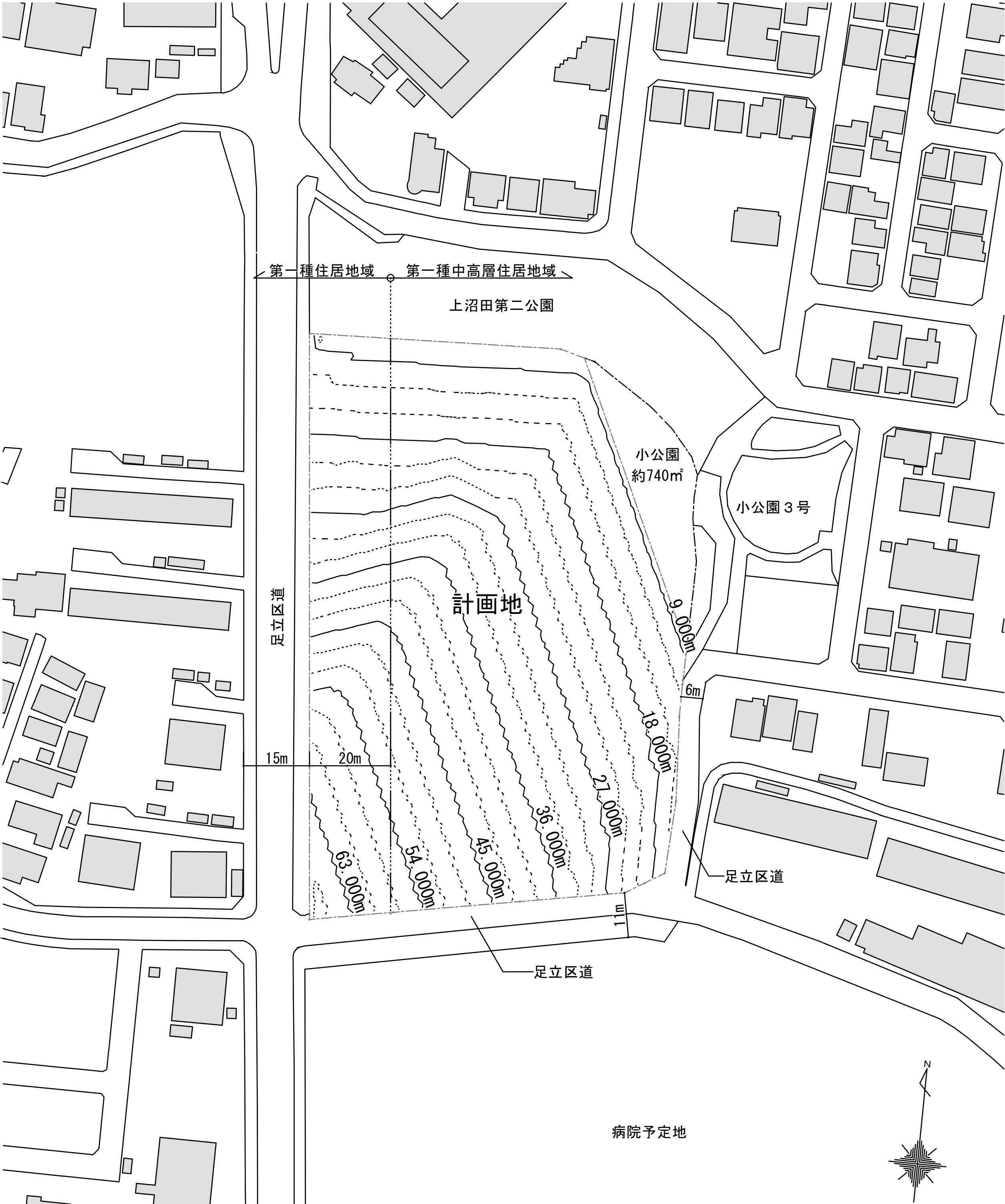
区立学校は地域防災計画において第一次避難所として指定されています。万一の災害に備え、避難所としての機能が発揮できるように施設を整備します。

※台風19号の教訓を受けて水害対策等を行います。(詳細は13ページに記載)

(2) 敷地概要

所在地	足立区江北四丁目2 1 番(住居表示)
敷地面積	1 2, 5 0 4. 6 4 m ² (内 約 7 4 0. 0 0 m ² は公園敷地)
用途地域	第一種住居地域 (西側道路境界線から 20m の範囲) 第一種中高層住居専用地域(上記以外の範囲)
建蔽率	6 0 % (第一種住居地域) 6 0 % (第一種中高層住居専用地域)
容積率	3 0 0 % (第一種住居地域) 2 0 0 % (第一種中高層住居専用地域)
防火地域	準防火地域 (第一種住居地域) 準防火地域 (第一種中高層住居専用地域)
高度地区	第 3 種高度地区 (第一種住居地域) 第 2 種高度地区 (第一種中高層住居専用地域)
日影規制	5 時間 / 3 時間 (第一種住居地域) 3 時間 / 2 時間 (第一種中高層住居専用地域)
道路幅員	南側： 1 1 m 西側： 1 5 m 東側： 6 m
その他	江北三・四丁目地区 地区計画 足立区公共施設等整備基準 ・ 自主管理歩道設置等 ・ 景観条例及び景観計画 ・ 雨水流出抑制 ・ 足立区防犯設計ガイドライン ・ 足立区緑の保護育成条例 ・ ユニバーサルデザインのまちづくり条例 ・ 足立区公共建築物整備基準 足立区中高層建築物の建築に係る紛争の予防と調整に関する条例 東京都福祉のまちづくり条例 東京都建築安全条例 東京都環境確保条例第 117 条

[日影規制による建築可能な高さ]



$S=1/1500$ (測定面 : GL+4m)

(3) 施設概要

ア 施設規模

① 構造	鉄筋コンクリート造
② 階数	4 階建て
③ 延床面積	9, 899 m ² 程度

イ 標準施設一覧

	室名	大きさ	数	備考
①普通教室	普通教室	8 m × 8 m 程度	24	安全管理上 2・3・4 階に配置 南面採光とする
	多目的教室	1. 0 教室程度	3	普通教室・外国語教室・特別活動室・ 生活科室・特別支援教室への転用に 配慮
	物品庫	1. 0 教室程度	3	各学年に配置
	トイレ	0. 5 教室程度	6	各学年に配置
②特別支援	大教室	1. 0 教室程度	1	可動間仕切壁で区切れる仕様
	小教室	0. 5 教室程度	4	
	プレイルーム	1. 0 教室程度	1	
	職員室	0. 5 教室程度	1	
	物品庫	0. 5 教室程度	1	
	トイレ	0. 5 教室程度	1	
③管理諸室	職員室	2. 5 教室程度	1	安全管理上 1 階(校庭側)に配置 校長室に隣接
	校長室	0. 5 教室程度	1	校庭に面して配置、職員室と隣接
	トイレ	0. 5 教室程度	1	男女別
	職員更衣室	0. 5 教室程度	1	男女別
	小会議室	0. 5 教室程度	1	職員休憩室としても利用
	印刷室	0. 5 教室程度	1	事務室・職員室と近接
	教材室	0. 5 教室程度	1	
	事務室	0. 5 教室程度	1	職員室と近接
	主事室	0. 5 教室程度	1	昇降口に隣接
	放送室	0. 25 教室程度	1	
	教育相談室	0. 5 教室程度	1	保健室と隣接、プライバシーに配慮
	保健室	1. 0 教室程度	1	校庭に面して配置

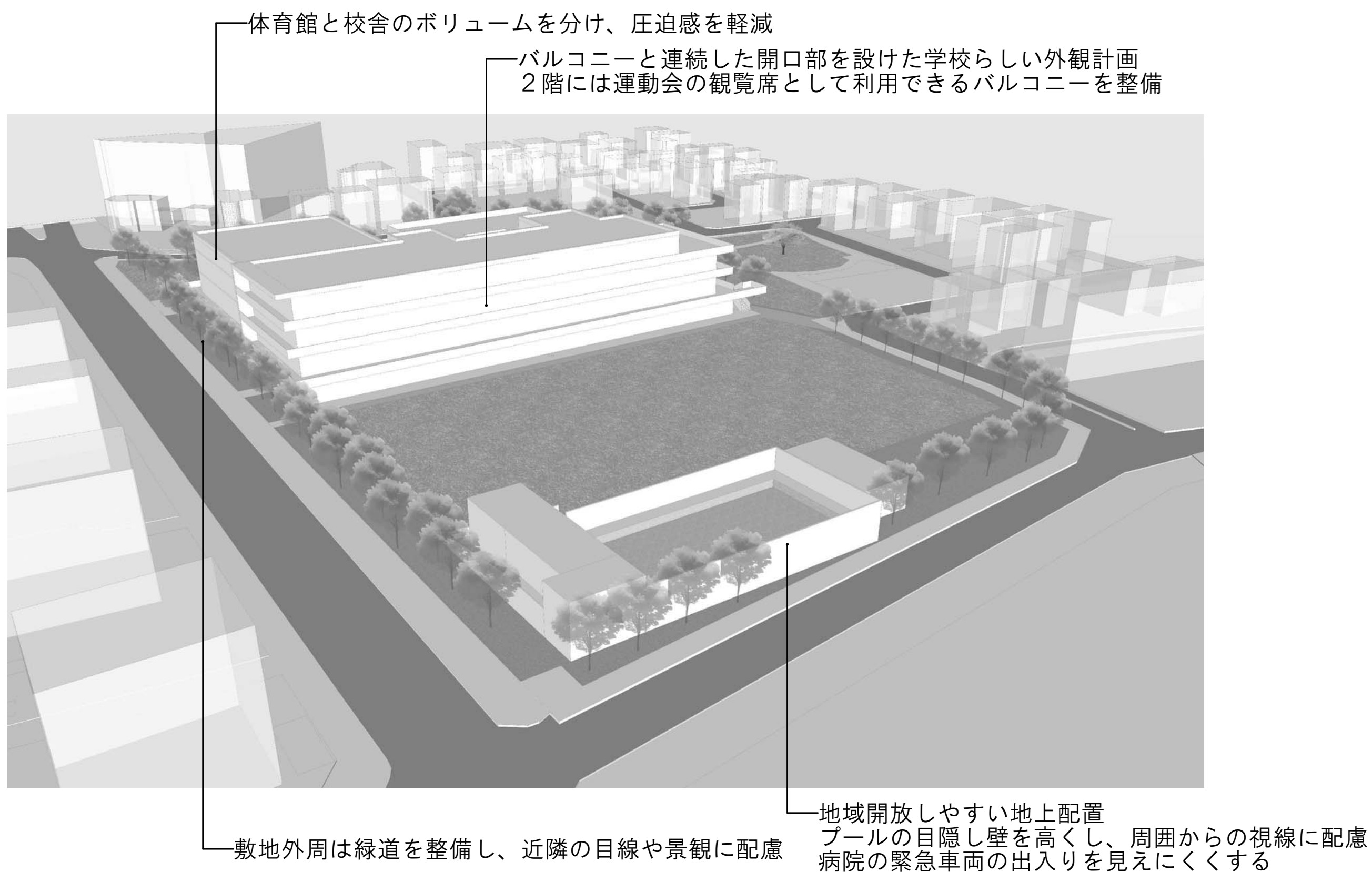
	室名	大きさ	数	備考
④特別教室	図工室	2. 0 教室程度	1	準備室を含む
	多目的ホール	3. 0 教室程度	1	会議室としても利用
	理科室	2. 0 教室程度	1	準備室を含む
	音楽室	2. 0 教室程度	2	準備室を含む
	家庭科室	2. 0 教室程度	1	準備室を含む
	図書室	4. 5 教室程度	1	準備室を含む
⑤運動施設	体育館	8 0 0. 0 m ² 程度	1	ステージを含む
	体育器具庫	0. 5 教室程度	2	
	プール	－	1	2 5 m × 6 コース
	プール機械室	1. 0 教室程度	1	
⑥給食施設	給食室	4 5 0. 0 m ² 程度	1	
	配膳室	0. 5 教室程度	4	各階に配置
⑦その他	昇降口	2. 5 教室程度	1	
	学童保育室	3. 0 教室程度	1	1 階に配置 外部からの出入りを考慮
	放課後子ども教室	1. 5 教室程度	1	
	地域連携室	0. 5 教室程度	1	1 階に配置 外部からの出入りを考慮
	P T A 室	0. 5 教室程度	1	1 階に配置
	備蓄倉庫	1. 0 教室程度	2	
	ゴミ保管庫	0. 5 教室程度	1	
⑧外部	校庭	4 0 0 0. 0 m ² 程度	1	5 0 m 直線、1 2 0 m トラック 防球ネット
	駐車場・駐輪場	－	1	
	体育倉庫・トイレ	－	1	
	備蓄倉庫	0. 5 教室程度	1	

(4) 配置計画の比較表

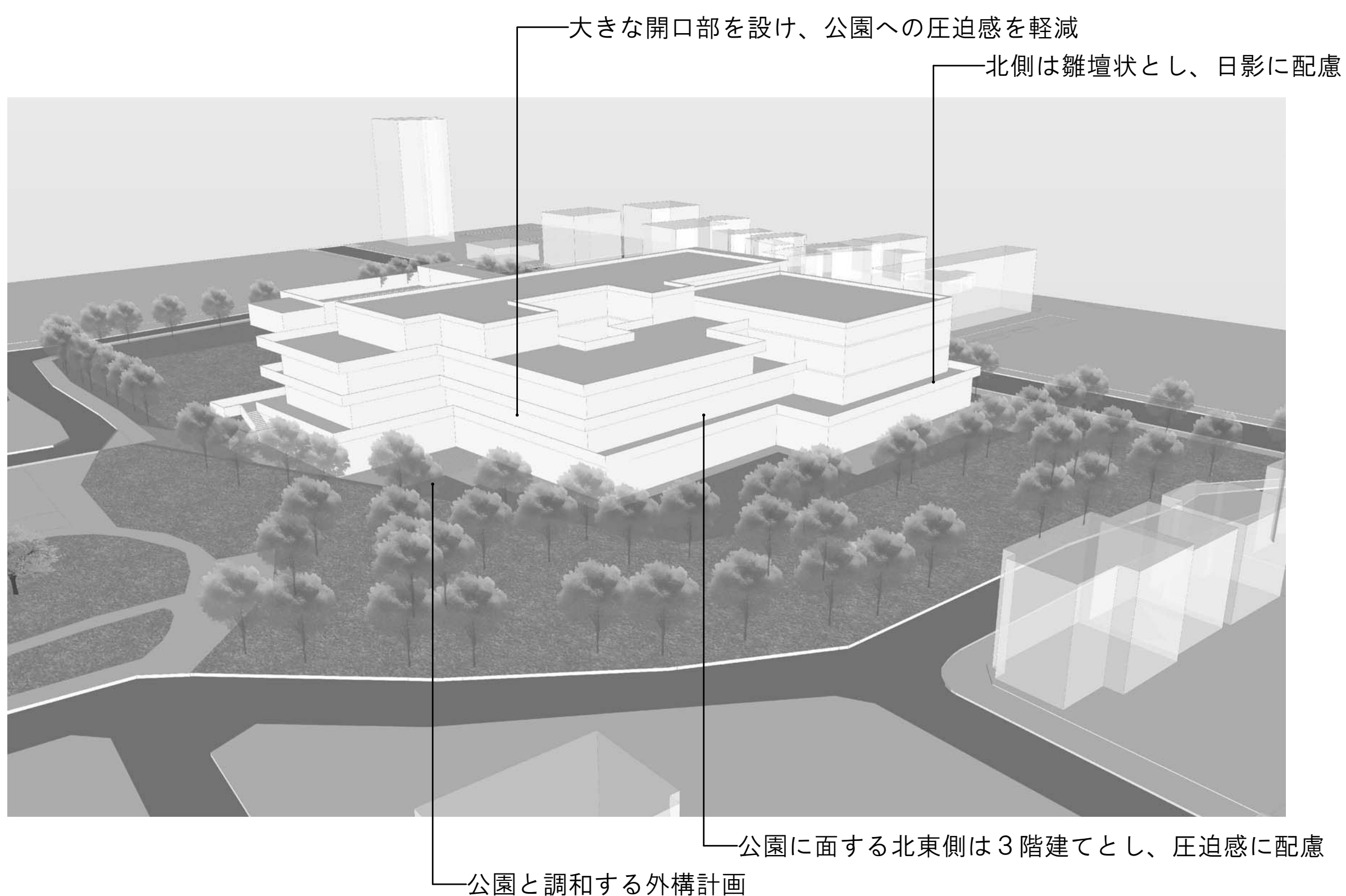
	A 案：北側案	B 案：南側案	C 案：西側案	D 案：東側案
校 庭	配置図 ：緑道 ：アプローチ ：敷地内緑地 N			
	面積・形状	既存江北小学校以上の面積を確保 整形のグラウンドを確保できる	既存江北小学校以上の面積を確保 整形のグラウンドを確保できる	既存江北小学校以上の面積を確保 縦に長いグラウンドになる
	日照	日当たりが良いグラウンドとなる	長時間建物の影となる	午後は建物の影となる
	採光	全普通教室が南側採光	全普通教室が南側採光	教室が東または西側採光となる
	音環境	騒音の影響を受けにくい	騒音の影響を受けにくい	西側道路からの騒音の影響あり
教室環境	教室からの 景観	教室から校庭が見える	教室から校庭が見える	東側教室から校庭が見える 西側教室が団地と向かい合う
	セキュリティ	管理諸室を正門付近に配置できる	管理諸室を正門付近に配置できる	管理部門から正門が遠くなる
他	敷地境界 からの隔離	南側敷地境界線より60m程度	南側敷地境界線より15m程度	南側敷地境界線より10m程度
	総 合 評 価	全体的に欠点が少ない。 校舎と病院の隔離が取れている。 全教室が南側採光となる。	公園とグラウンドが一体的となる。 校舎が南側病院に近い。 全教室が南側採光となる。	西側教室が騒音の影響を受ける。 建物一部が南側病院に近い。 西日の影響を受ける教室がある。

(5) 外観イメージ(案)

・ 校舎を南西側から見る

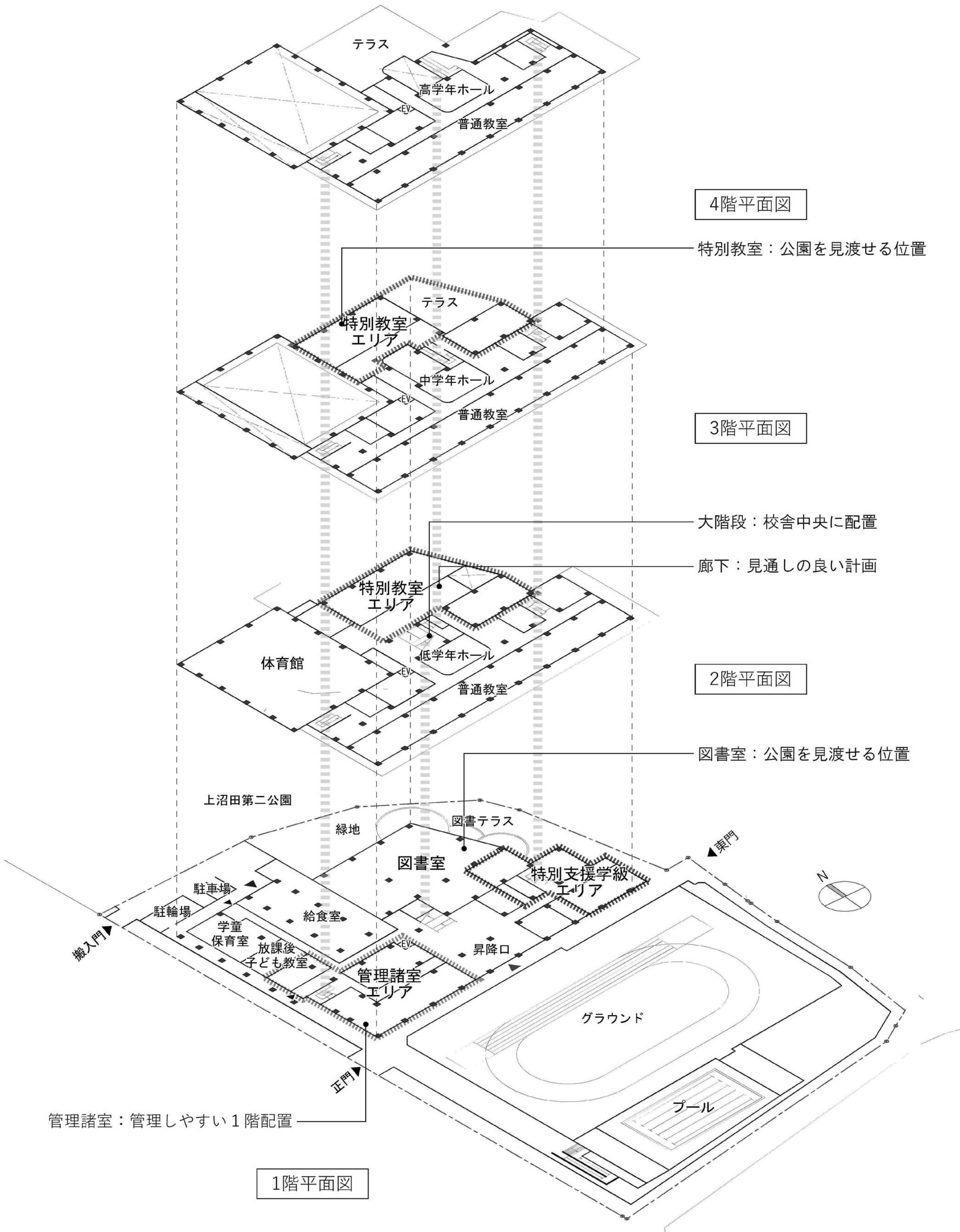


・ 校舎を北東側から見る



※図は現時点での計画案であり、今後の検討により変更になる場合があります。

(6) ゾーニング(案)



(7) スケジュール(案)

	2018年 (平成30年度)					2019年 (令和元年度)										2020年 (令和 2 年度)										2021年 (令和 3 年度)										2022年 (令和 4 年度)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
設計業務																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															</

2 基本計画

(1) 基本方策(基本方針への対応)

ア 成長を実感できる教育施設

- ・ 普通教室・多目的教室・特別支援教室など習熟度別に学習できる施設構成とします。
- ・ 各学年に談話コーナー、各階に低中高学年ホールを整備し、児童の交流、自主学習を促すとともに、グループ学習や成果発表会等を行いやすい計画とします。
- ・ 学年ごとに北東の公園を見渡せる高さが変化し、進級する喜びを視覚的に実感できる計画とします。

イ 時代の変化に対応できる施設

- ・ 将来の人口推計を見越した教室数を確保します。また、児童数の増減に柔軟に対応できる施設計画とします。
- ・ 各階に設けた多目的教室や低中高学年ホールを活用し、グループ学習等様々な学習形態に対応します。

ウ 健康で安全な環境が整った施設

- ・ 普通教室、多目的室は南向きの配置を重視し、空調機器による快適な学習環境を整えます。
- ・ 給食室はドライタイプとし、衛生面に配慮した安心安全な施設とします。
- ・ シックスクール対策に適合した建材を使用し、安心して学べる学校とします。
- ・ 教職員が児童の様子を確認しやすく緊急時にも迅速に対応できるよう、職員室を1階の校庭に広く面した計画とします。
- ・ 外部からの出入口には、防犯カメラやオートロック機能を備えた通用門を設け、昇降口に面して主事室などを配置し、人の出入りを把握しやすい計画とします。

エ 利用しやすく人と環境にやさしい施設

- ・ 案内図やピクトサインを適所に設置します。また、極力段差を設けず、スロープやエレベーターを設置するなど、高齢者や障がいを持っている方にも利用しやすい施設とします。
- ・ 自然の採光・通風の機能を確保する吹抜けを建物中心に配置します。
- ・ 敷地内の緑化を積極的に行い、周辺の景観にも配慮した外構計画とします。
- ・ 照明はLED照明を採用し、消費電力の削減とメンテナンス費用の削減を考慮します。また、外部に面する窓ガラスはペアガラスとし、断熱性能を高めることで施設全体の熱負荷を低減し、冷房費用の削減を図ります。

オ 情報化社会に対応できる施設

- ・ 主要な室にLAN用配管を設け、施設全体で情報通信を可能とします。また、タブレット端末化にも適応可能な施設とします。
- ・ 図書室に視聴覚室の機能を持つ多目的ホールを隣接させて配置し、本やタブレットを活用して児童が自主的に学ぶことのできる学習の場を計画します。

カ 地域のシンボルとしての施設

- ・ 地域の方が親しみを持っていただけるように、北東の公園や街並みと調和した外観計画、外構計画とします。
- ・ 敷地の特性を生かした公園に開かれた学校とし、児童、教職員、地域の方に愛着を持っていただけるような外観計画とします。

キ 地域に開かれた施設

- ・ 外部から直接出入りができる地域連携室・学童保育室を設けることで保護者、地域の方にも利用しやすい計画とします。
- ・ 地域に開放する体育館や多目的ホール、音楽室等の教室のセキュリティラインを明確にし、安心で利用しやすい計画とします。

ク 防災拠点としての施設

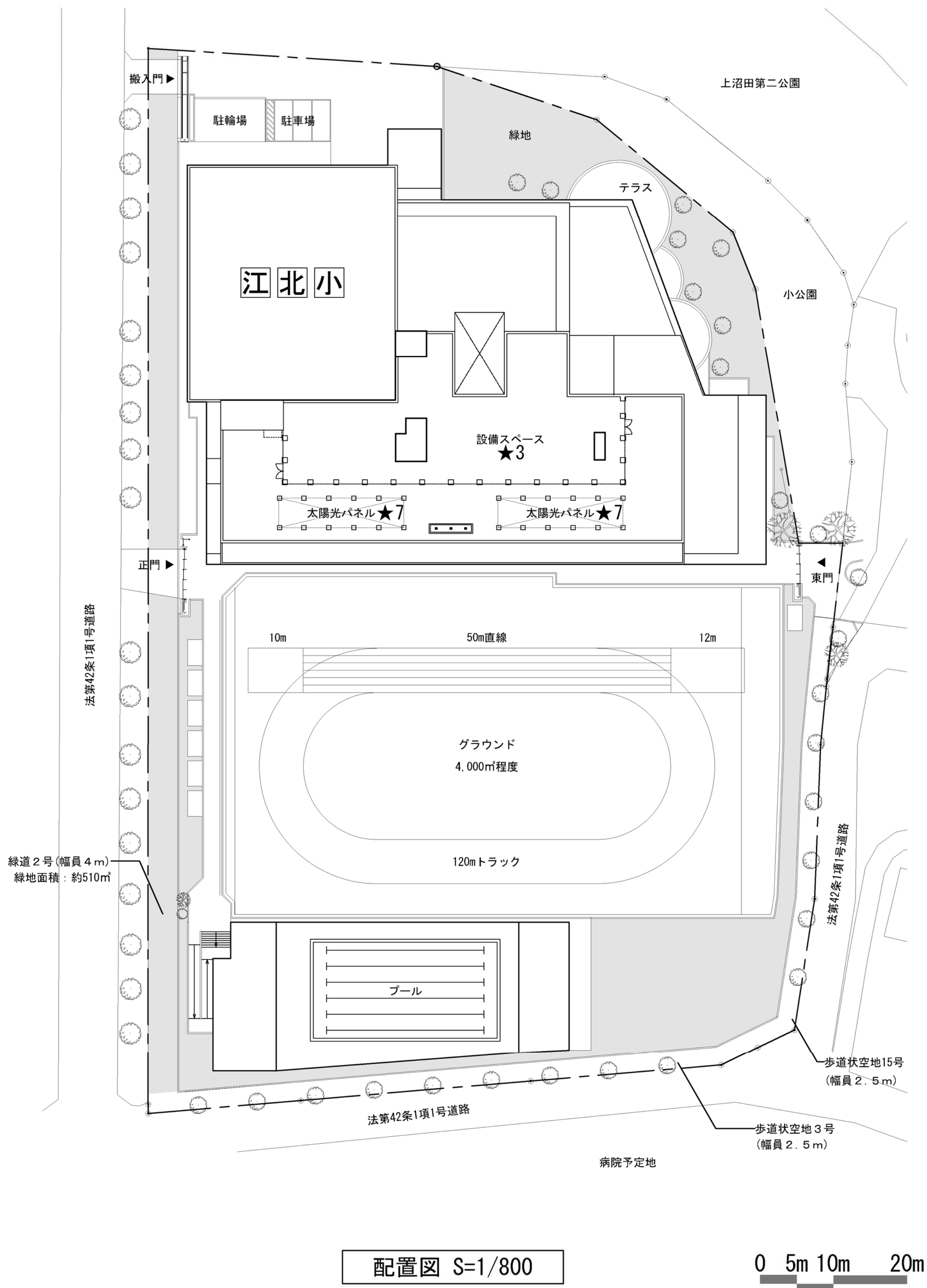
【水害対策】台風19号の教訓を受けて下記の対策を行います。

- ・ 周囲の川の氾濫やゲリラ豪雨等による洪水に対応できるよう、避難所となる体育館は水没しない2階に配置します。（P16 ★1）
- ・ 2階の体育館へ上がる階段を直通の大階段とすることで、明確で安全な避難動線とします。（P15, P16 ★2）
- ・ 受変電設備を含め、主要な電気設備機器は水没しないように2階以上に設置します。（P14 ★3）
- ・ 広い廊下とオープンスペースにより、体育館や教室に入りきれない避難者も受け入れられる計画とします。（P16 ★4）
- ・ 避難所となるスペースは、統合前の各小学校合計以上の面積を計画します。
- ・ 防災備蓄倉庫は、統合前の各小学校合計以上の面積を計画します。（P16 ★5）

【その他の災害対策】

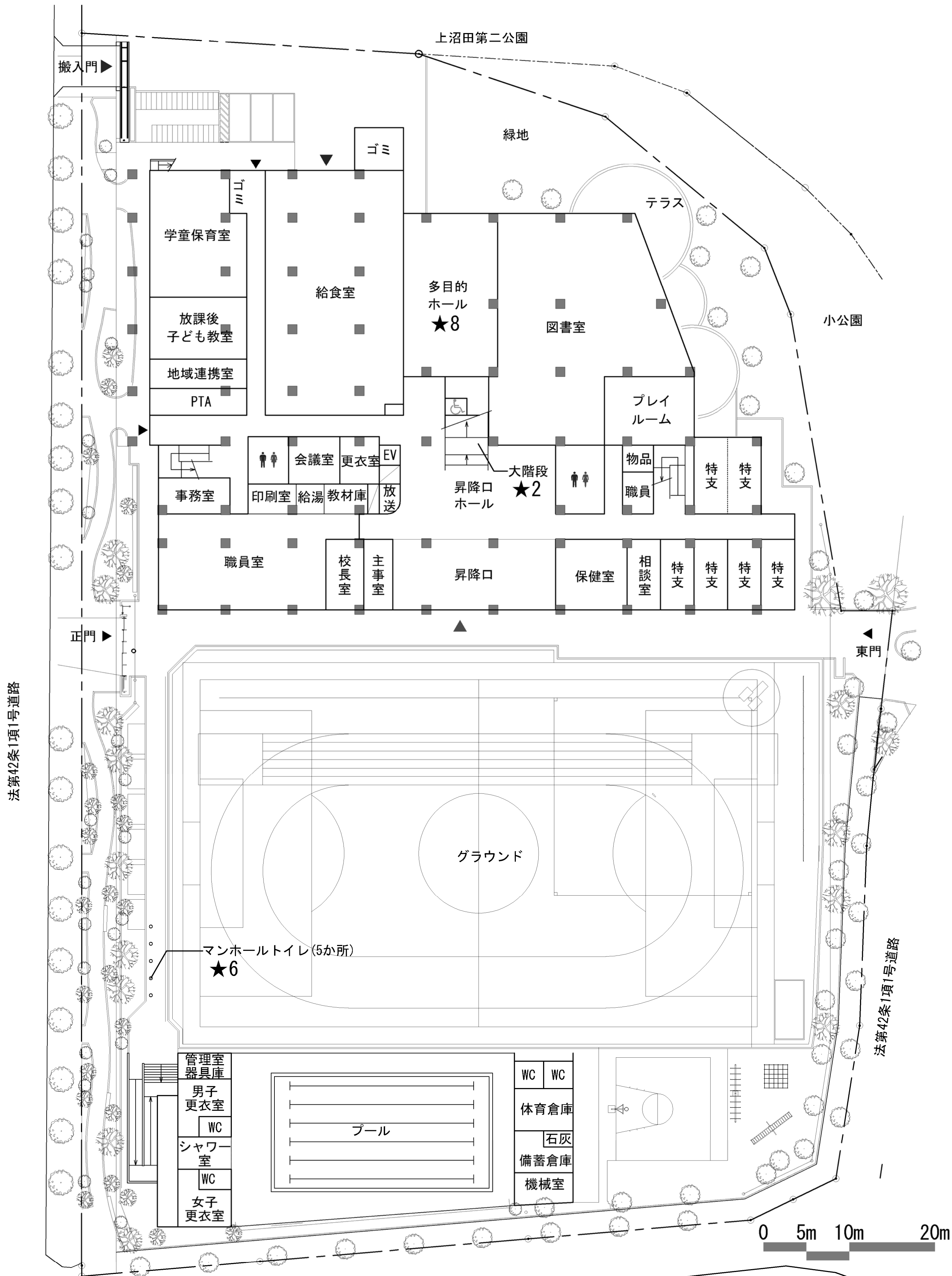
- ・ プールの水は消火用水として活用できる計画とします。さらに震災時等にはマンホールトイレの排水に利用できる計画とします。（P15 ★6）
- ・ 屋上に太陽光発電パネルを設置します。さらに蓄電池を設置することで、災害による停電時でも昼夜を問わず、一部の照明と特定のコンセントが利用できる計画とします。（P14 ★7）
- ・ 震災時等に体が不自由な方の一時避難場所となるスペースを1階に計画します。（P15 ★8）

(2) 配置計画(案)



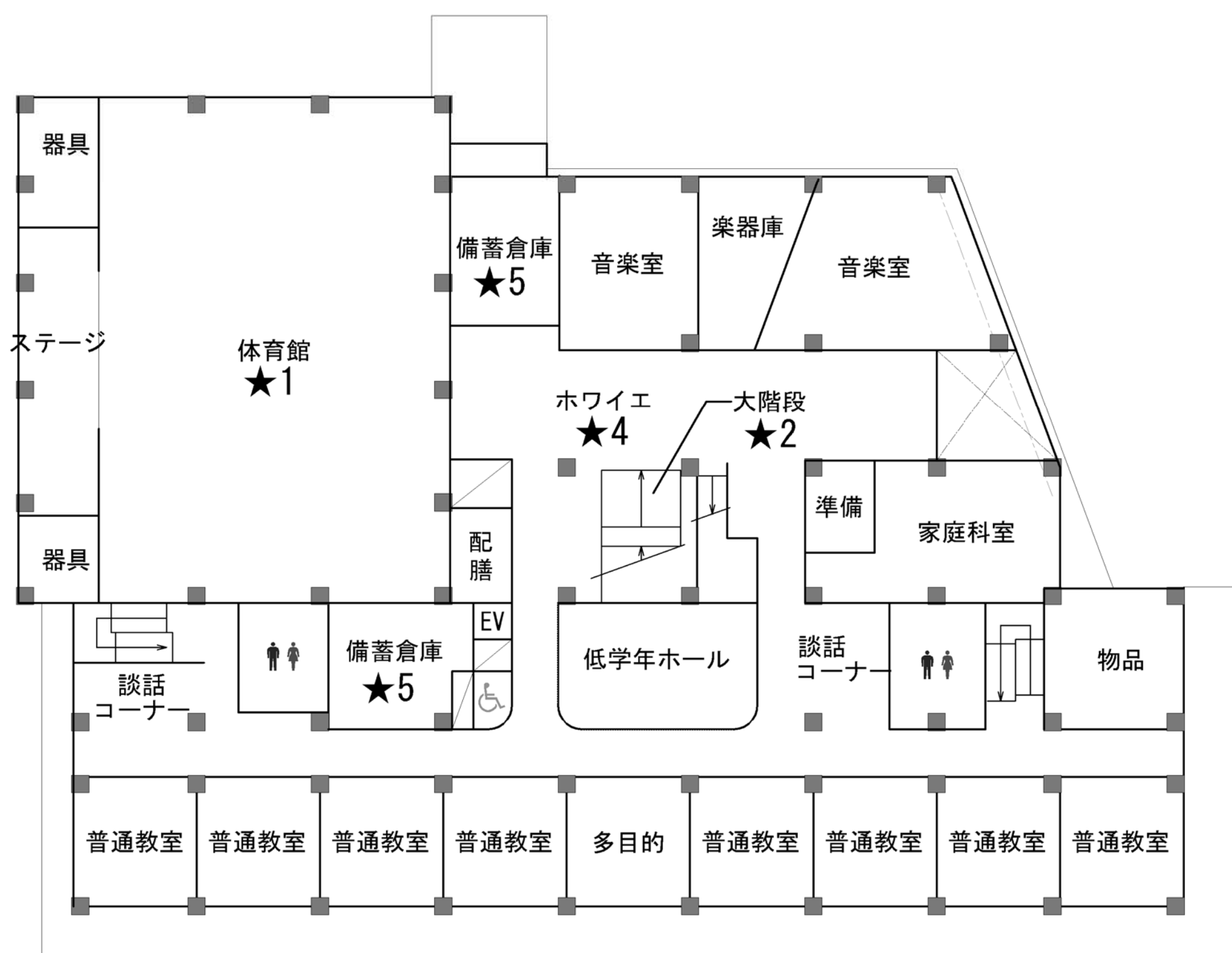
※ 図は現時点での計画案であり、今後の検討に伴い変更になる可能性があります。

(3) 平面計画(案)



1階平面図 S=1/600

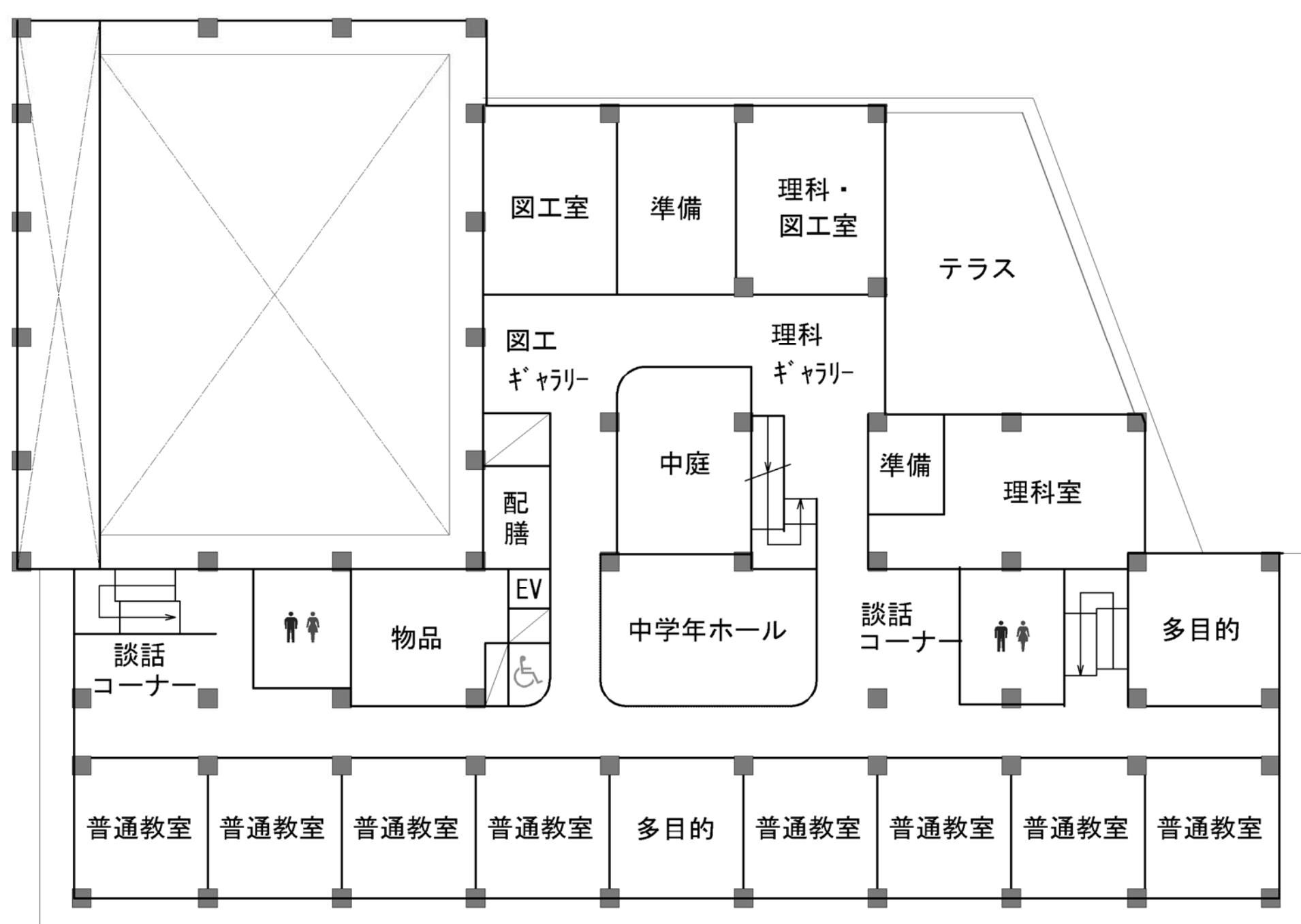
※ 図は現時点での計画案であり、今後の検討に伴い変更になる可能性があります。



2階平面図 S=1/600

0 5m 10m 20m

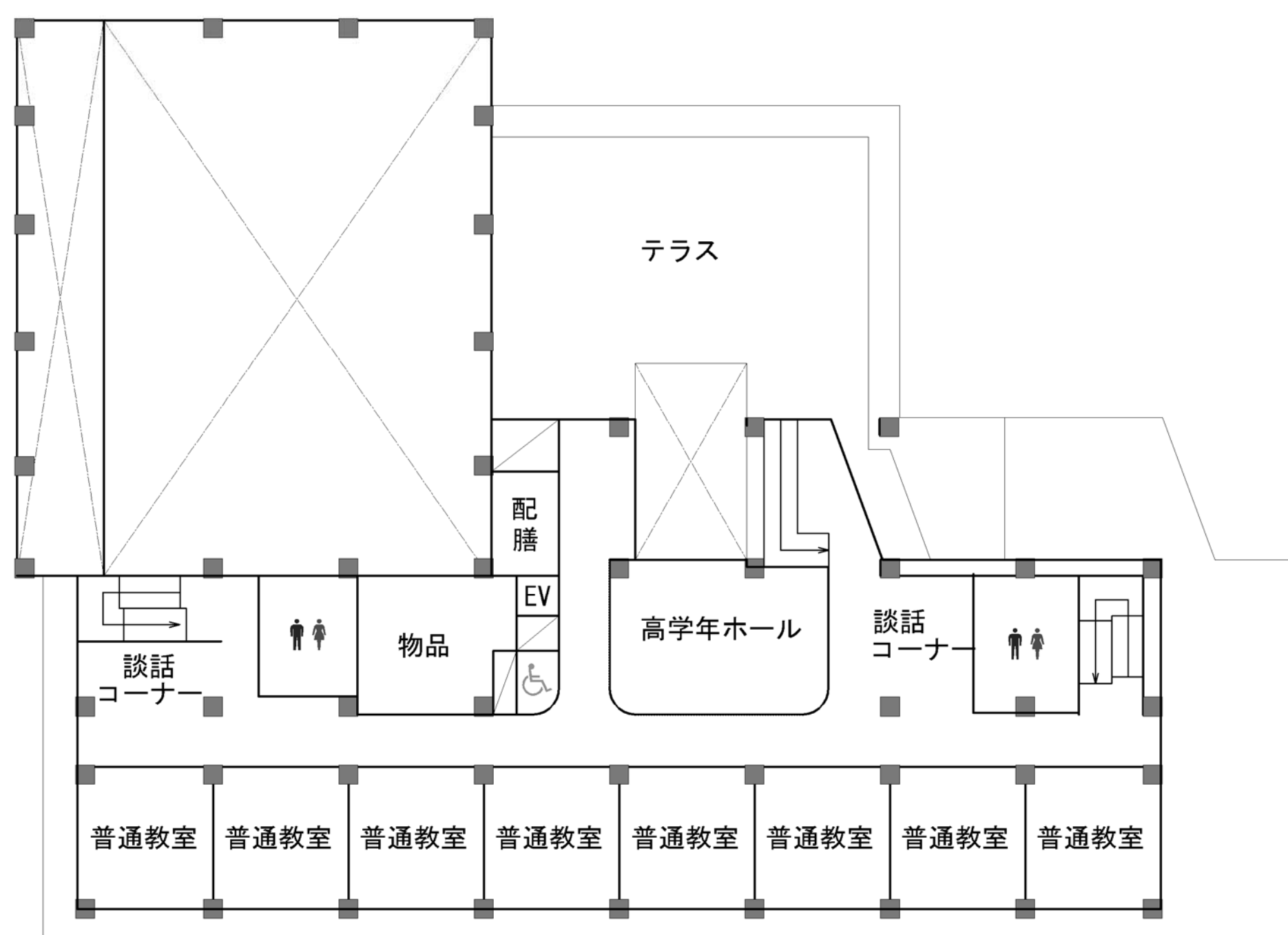
※ 図は現時点での計画案であり、今後の検討に伴い変更になる可能性があります。



3階平面図 S=1/600

0 5m 10m 20m

※ 図は現時点での計画案であり、今後の検討に伴い変更になる可能性があります。



4 階平面図 S=1/600

0 5m 10m 20m

※ 図は現時点での計画案であり、今後の検討に伴い変更になる可能性があります。

(4) 施設一覧

ア 校舎棟

	室 名	計 画 面 積			備 考
		面積 (㎡)	数	計 (㎡)	
①普通教室	普通教室	64	24	1,536	安全管理上2・3・4階に配置 南面採光、2階以上に配置
	多目的教室	64	3	192	普通教室・外国語教室・特別 活動室・生活科室・特別支援 教室への転用に配慮
	物品庫	－	3	218	各学年に配置
	トイレ	40	6	240	各学年に配置、男女別
小計		2,186 ㎡			
②特別支援	特別支援学級 1～4	32	4	128	
	特別支援学級 5	64	1	64	可動間仕切壁で区切れる仕様
	プレイルーム	84	1	84	
	職員室	18	1	18	
	物品庫	12	1	12	
	トイレ	46	1	46	男女別
小計		352 ㎡			
③特別教室	図工室	91	1	91	
	図工準備室	56	1	56	
	図書室	479	1	479	読書活動向上のために1階に 配置
	タブレット保管庫	32	1	32	図書室内
	理科室	118	1	118	
	理科準備室	26	1	26	
	理科・図工室	93	1	93	
	音楽室	－	2	209	地域開放に配慮
	楽器庫	86	1	86	
	家庭科室	118	1	118	調理・被服の対応に配慮
	家庭科準備室	26	1	26	
	多目的ホール	182	1	182	会議室・避難所としても利用
小計		1,516 ㎡			

	室 名	計 画 面 積			備 考
		面積 (㎡)	数	計 (㎡)	
④管理諸室	職員室	232	1	232	安全管理上 1 階 (校庭側) に配置 校長室に隣接
	校長室	36	1	36	職員室と隣接
	トイレ	31	1	31	男女別
	職員更衣室	28	1	28	男女別
	小会議室	27	1	27	
	印刷室	20	1	20	事務室・職員室と近接
	教材庫	18	1	18	
	事務室	35	1	35	職員室と近接
	主事室	28	1	28	昇降口に隣接
	放送室	10	1	10	
	教育相談室	32	1	32	プライバシー配慮
	保健室	68	1	68	校庭に面して配置
	小計	565 ㎡			
⑤体育館	体育館	820	1	820	ステージ含む、地域開放に配慮 アリーナ部 約 710 ㎡
	体育器具庫	64	1	64	
	小計	884 ㎡			
⑥給食施設	給食室	412	1	412	
	配膳室	25	3	75	各階に配置
	小計	487 ㎡			
⑦その他	昇降口	156	1	156	
	学童保育室	135	1	135	放課後子ども教室と隣接 外部への出入りを考慮
	放課後子ども教室	82	1	82	学童保育室と隣接
	地域連携室	48	1	48	外部への出入りを考慮
	P T A 室	49	1	49	
	備蓄倉庫	－	2	123	江北小 (約 30 ㎡) と高野小 (約 60 ㎡) の合計以上の面積
	ゴミ保管庫	16	1	16	給食室、廊下からの動線を考慮
	エレベーター	－	1	－	13 人乗
	廊下等共用部	－	－	3, 300	
	小計	3, 909 ㎡			
校舎合計面積				9, 899 ㎡ 程度	

イ 外部・プール棟

	室 名	計 画 面 積			備 考
		面積 (㎡)	数	計 (㎡)	
⑧外部	校庭	－	1	－	約 4,000 ㎡
	駐車場	－	1	－	2 台＋車椅子用 1 台程度確保
	駐輪場	60	1	60	教職員用、学童用として 30 台程度確保
小計		60 ㎡			
⑨プール棟	プール	－	1	－	25m×6 コース
	更衣室・トイレ	27	2	54	
	シャワー	25	1	25	
	管理室兼用具室	43	1	43	
	機械室	24	1	24	
	屋外トイレ	18	1	18	
	体育倉庫	30	1	30	
	備蓄倉庫	25	1	25	
小計		219 ㎡			
外部・プール棟合計面積		279 ㎡ 程度			
総合計面積		10,178 ㎡ 程度			